



あさがや

1・2月

阿佐谷地域区民センター 〒166-0004 杉並区阿佐谷南 1-47-17 TEL: 03-3314-7211
梅里区民集会所 〒166-0011 杉並区梅里 2-34-20 TEL: 03-3317-3310

阿佐谷地域区民センター協議会
編集: 広報部 5,500 部

新年 おめでとうございます



当協議会は昨年も皆様の暖かいご支援とご協力をいただき 精一杯の活動を行いました。
今後も地域の皆様へ多彩なコミュニケーションの場を提供し安全・安心、住みやすい
まちづくりを進めて参ります。
本年も引き続き ご支援ご協力のほど、お願い申し上げます。



阿佐谷地域区民センター協議会委員一同



食べて 見て 聴いて 2018 あさがや 区民センターまつり 楽しもう!



区民センターまつり

3月3日(土) 10:00~16:00

4日(日) 10:00~15:30



自転車でのご来場は
ご遠慮ください

美味しい食べ物が
いっぱい!



落語



楽しいイベントがいっぱい!



報告

10月21日(土)

コミュニティすくーる ~旧天沼村界隈を歩いてみよう~



今年は、「阿佐谷地域の歴史・史跡めぐり」として、阿佐谷北西部エリアの旧天沼村界隈を歩いて巡りました。当日はあいにくの雨でしたが、21名の方が2班に分れて参加されました。

世尊院、阿佐谷神明宮、法仙庵、天沼熊野神社、蓮華寺、天沼八幡神社といった寺社を杉並郷土史会の小島さん・志津さんと一緒に訪れ、寺社の由来などの解説を聞いたり、郷土博物館分館では学芸員から天沼弁天池公園の成り立ちなどの説明を受けました。

普段見たり前を通ったりしている寺社ですが、歴史や由来を知り、身近な地域の事を深く知ることができたウォーキングでした。



報告

10月22日(日)

協働
事業

シニアフォーラム2017 認知症 ~早期の気づきがあなたを救う~



この日は、台風21号の接近に伴う悪天候でしたが、多くの皆さんに参加していただきました。最初に、浴風会病院認知症疾患医療センター診療部長の雨宮志門さんに「認知症予防と軽度認知障害」とのテーマで「年を取ると誰もが認知症のリスクを抱えている。予防には、バランスの良い食事と、ウォーキングなど適度な運動を続けることが効果的」との基調講演をしていただきました。続いて介護予防指導員の斎藤なみゑさんから、誰でも気軽に座ったままでできる認知症予防の椅子体操、脳トレ体操を教わり、皆さん声を上げながら熱心に取り組んでいました。最後は、ケア24成田センター長の川崎裕彰さんの司会で「介護体験を語る」とのテーマで、府川六幸さん、内山麻里子さんのお二人に、認知症に気づく端緒となった言動など実体験に基づく苦労話を、杉並区保健福祉部高齢者在宅支援課からは、体験談に関連付けながら相談窓口などを紹介していただきました。フォーラムを通して参加者の皆さんから、改めていろいろな角度から具体的な認知症の話を聞いて大変参考になった、との感想が多く寄せられました。



報告

11月12日(日)

協働
事業

音でつなごう子どもの輪 「2017 阿佐谷子ども音楽祭」

今年度は、昨年度までの事前にレッスンをして発表する形態から、色々な楽器を当日参加した子どもたちが体験するプログラムと、講師の方による演奏会を同日に行う形態に変え開催



しました。弦楽器、ドラムサークル、ハンドベルの体験教室や、ホースで作る管楽器製作、そして、プロの講師の方々の模範演奏(リトミック、マリンバ、弦楽アンサンブル)という構成で行いました。どの体験も子どもたちや付き添いの保護者の方々も一緒に楽しんでいました。



報告

11月19日(日)

協働
事業

阿佐谷レクスボ 2017

春は「荻窪レクスボ」、秋は「阿佐谷レクスボ」と、障害者のためのレクリエーションスポーツが開催されました。参加者40名のうち9割が障害者の方たちで、車椅子利用者を交えて、皆さん楽しそうにダーツや輪投げに興ずる一方、知的障害者や体に自信のない障害者の方は、比較的やさしいマグネットダーツで得点を競っていました。競技終了後の表彰式では、賞状やオリンピック・パラリンピックエンブレムバッジ、なみすけ、ナミー、なみきおじさんの缶バッジ、お菓子などの参加賞を手に、皆さん嬉しそうに会場を後にしました。

平成28年4月に施行された「障害者差別解消法」は、一般の人々に充分認知されているとは言い難い状況です。この「阿佐谷レクスボ2017」が、障害のある人もない人も「共に支え合い、共に生きる社会」をつくる一助に少しでもなれたのなら幸いです。





チューニング・フォー・ザ・フューチャー (TFF)

チューニング・フォー・ザ・フューチャー(略称TFF)は、IT、出版、制作業界などの現役スタッフが、その経験を地域に活かせないかと学校教育現場の支援(専用ウェブシステム開発、小学校のIT授業支援、ゲストティーチャーのコーディネート等)を中心に2004年に設立されたNPO法人です。荻窪でその一歩を踏み出しましたが、2010年から阿佐谷に事務局を移転し、近年は地域情報全般の収集・編集・発信を中心に活動しています。

主な活動

阿佐谷からASAGAYAに

阿佐谷は豊富な人材、歴史、イベントなど魅力ある街です。そこで、微力ながらもそんな街の魅力を発信するため地道な活動をしています。2015年、2016年には、LONDON DESIGN WEEKや、HYPER JAPANといったイギリスのデザイン系展示会に"ASAGAYA"と題して出展し、阿佐谷周辺で活躍するアーティストの作品と情報を現地で発信しました。思いがけず好評を得て小さな町のブランドが、世界で通用することを実感しました。



地域の魅力を発信する様々な事業に参加

取材するライターを講座で養成し、取材現場に出向き発信してもらう区民参加型を中心に、委託事業や実行委員会形式の活動に複数参加しています。地元のことをよく知る住民が参加することで大手のメディアには知りえないような街の魅力が発信され、さらに情報の信頼性や鮮度も向上します。また海外からの旅行客向けの活動では外国人ライター、英語の得意な日本人翻訳ライターなど各分野に取り組んでくださる多くの登録ライターのサポートを行っています。

杉並区との協働事業「すぎなみ戦略的アートプロジェクト」

杉並区(文化・交流課)と当法人が出資する協働事業では、区民の文化活動推進とその情報発信を事務局として担い、より多くの方に区民の文化的創作活動を周知することに取り組んでいます。プロ・アマ問わず創作活動を発信したい方は、どうぞウェブサイトから情報を寄せください。※すぎなみアートで検索ください。

● 杉並区関連の担当ネットメディア一例

杉並区公式情報サイト「すぎなみ学俱楽部」「てくてくなみすけ」「すぎなみ地域コム」、中央線あるあるプロジェクト実行委員会の各種メディア(国内向けWEBサイト・SNS、海外向けWEBサイト・SNSなど)

● 杉並区関連の活動例(冊子制作・人材育成など)

「区民ライター講座」「アートサポーター講座」「地域活動ガイドブック」(すぎなみ地域大学)、都市農業PRパンフレット「杉並農人」(杉並区産業振興センター)、「区民の戦争戦災証言記録集」(杉並区区民生活部)ほか

報告

12月9日(土) クリスマスコンサート2017 ~琵琶と笛が織りなす清冽の調べ~

いつもと変わった、和の装いのクリスマスコンサート、90名近くの参加者を集め開催されました。第一部は「祇園精舎」でスタート。澄み渡る笛の音に、重層に絡む琵琶と語りが瞬く間に会場を幽境の世界に誘う。その後琵琶奏者の塩高和之さんの、琵琶や曲目についての解説があり、シルクロードの旅から着想されたという「Sirocco」では、風の音を出す笛に琵琶の旋律が重なり、何処か中東の薫りのする曲を披露。休憩を挟み、笛奏者の大浦典子さんから「龍笛」、「能管」、「篠笛」など様々な横笛を手にしての解説の後、笛の独奏「草原の夏」で第二部が始まり、薩摩琵琶による有名な「壇の浦」の緊迫感に満ちた演奏に聞き入る。最後にモンゴルの民謡、「タリム旋回舞曲」でギター奏法を思わす琵琶の新しい形の演奏が披露され幕となりました。普段なかなか聴けない琵琶・笛の演奏とあって、参加の方々は口々に「良かったー!」との声を残し会場を後にされました。



阿佐谷地域区民センター協議会 講座・催し案内 [1月以降の募集]

講座・催し名	定員	開催日時／場所	費用	内 容	講 師	締切日
古本屋ツアーアイントアツ谷※	80名	2月4日(日) 午後1時30分～3時30分 阿佐谷地域区民センター 3階第4・5集会室	無料	阿佐谷周辺の古本屋さんを中心に、古本屋さんの楽しみ方、古本の深さと面白さを講演していただきます。「古本屋さんは底抜けに面白い！」	古本屋ツーリスト 小山 力也(こやま りきや)氏	1月20日(土)
子ども体験教室「伝統芸能 落語」	20名	①2月4日 ②2月11日 ③2月25日 ④3月11日 ⑤3月18日(全て日曜日) 午後2時～4時 阿佐谷地域区民センター 2階第6集会室	無料	落語を学んで遊ぼう！ 全5回の教室に参加していただき、3月25日(日)の発表会でその成果を披露します。 対象：小学1年生～6年生(保護者同伴要)	杉並江戸落語研究会	1月19日(金)
子どもの食と栄養～家庭における食育の重要性～	40名	2月17日(土) 午後2時～4時 阿佐谷地域区民センター 2階第6集会室	無料	家庭における食生活の変化が社会問題になっています。未来を担う子どもの一生に関わる問題として、一緒に考えていきましょう。	管理栄養士 可野 優子(かの のりこ)氏、他	当日先着
落語初めて講座※	80名	2月18日(日) 午後1時30分～3時 阿佐谷地域区民センター 3階第4・5集会室	無料	第一部：初めて落語に触れる方も落語通にも判り易い丁寧な解説。 (高座と小道具、落語の構成と手順、演じ方のポイントなど) 第二部：落語の実演	杉並江戸落語研究会 顧問 都家 西北(みやこや せいほく) 落語の実演 高円寺亭 夜想財 (こうえんじてい よそうざい) 高円寺亭 小鈴 (こうえんじてい こりん) 都家 西北(みやこや せいほく)	2月5日(月)
糖尿病予防と治療の最前線※～もしかしてあなたも予備軍?～	60名	2月24日(土) 午後2時～4時 阿佐谷地域区民センター 3階第4・5集会室	無料	予備軍も含めると約2000万人いると言われている糖尿病。放っておくと、網膜症や腎症などの合併症のほか、脳梗塞や心筋梗塞の原因になると言われています。講座を通じて糖尿病に対する正確な知識と、予防、最新治療などについて学びましょう。	日本糖尿病学会認定 専門医・指導医 角田 圭子(つのだけいこ)氏	2月13日(火)
環七調節池見学	50名	2月27(火) 午後2時～3時30分 現地集合 現地解散 (別途ご案内)	50円(保険料)	とてつもない雨量の時、延長4.5kmの巨大な地下調節池に、雨水を大量にため込むその施設をご覧学します。	東京都建設局第三建設事務所	2月13日(火)
あさがや区民センターまつり		3月3日(土) 午前10時～午後4時 3月4日(日) 午前10時～午後3時30分 阿佐谷地域区民センター		阿佐谷地域コミュニティの絆を高める事を目的として開催します。屋外では、チャリティーディング、ネパール民族舞踊、ヒップホップ、吹奏楽演奏、ジャズ演奏など、室内では、フラダンス、バリ舞踊、落語などが披露され、絵画、書道などの展示もあります。また、豚汁、おでん、ちら焼き、おだんご、焼きそばなどの模擬店や南相馬市特産品販売も出店します。美味しい食べ物や楽しいイベントがいっぱい。 みんなで、食べて、見て、聴いて楽しみましょう！		当日直接
文豪トルストイの人生と民話※～心温まる名作に親しんでみませんか～	60名	3月10日・17日(土) 午後1時30分～3時 阿佐谷地域区民センター 3階第4・5集会室	無料	トルストイの生き方や思想とその背景となった風土を現地の映像を交えて紹介します。代表的な傑作「人はなんで生きるか」を取り上げ、人間愛あふれる作品をわかりやすく解説し、トルストイの名作を楽しんでいただきます。	明治大学文学部講師 杉山 春子(すぎやま はるこ)氏	2月15日(木)

※印を付した講座では、参加者のうち75歳以上の方に「長寿応援ポイントシール」を配布します。

この制度についての詳細は、区の高齢者施策課 長寿応援ポイント担当【TEL: 03-3312-2111(代表)】へおたずね下さい。

- 申込方法**
- ◆往復はがき(1枚に1人1件)に講座・催し名、住所、氏名、年齢、電話番号を(返信用に自分の宛名を)記入し、
〒166-0004 杉並区阿佐谷南1-47-17 阿佐谷地域区民センター協議会へ。(往復はがきの記載方法はホームページ参照)
 - ◆締切日必着(「当日直接」を除く)。抽選結果を返信します。

報告

11月10日(金)

平成29年度 地域懇談会



今年も地域の諸団体の代表の方々にお集まりいただき意見を交換する「地域懇談会」を開催しました。当協議会では協働事業と位置付けて、地域で活動されているさまざまな団体と企画段階から連携しているいろいろなイベントを実施しております。今回の懇談会では、「協働事業を通じて協議会をより一層発展させるためには！」をテーマに、38団体39名の出席者の方々に5つの小グループに分かれてご意見、ご要望、ご感想を話し合っていただきました。今回お寄せいただいた多くの忌憚のない有益なご意見やご提案は、諸団体のご協力を得ながら実施する今後の協議会活動に反映させていきます。

休館日

- 阿佐谷地域区民センター 1月9日(火)・17日(水)・23日(火)／2月13日(火)・21日(水)・27日(火)
- 梅里区民集会所 1月16日(火)／2月6日(火)・20日(火)